

貨物輸送の効率化による生産額の増加

- 長野県内の主要な工業活動拠点の一つである**松本臨空工業団地**から**東京港**への所要時間が約30分短縮
- 効率的な貨物輸送が可能となり、**長野県から関東地方への貨物輸送の増加に貢献**

■主要工業活動拠点からの所要時間変化



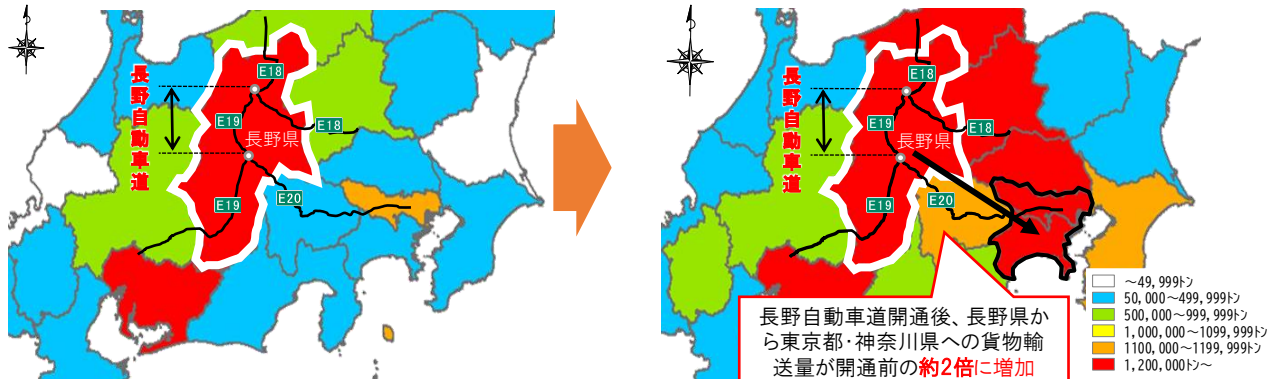
出典:ETC2.0プローブデータ2021.10平日(左記のデータをベースに、長野自動車道 利用あり/利用なし の2ケースの所要時間を算定)

※発着拠点は、物流センサデータより長野道沿線市町村で東京・神奈川方面への輸送量が最も多い松本市を選定し、東京・神奈川のうち松本市からの輸送量が最も多い東京都江東区の各代表地点とした。

■長野県からの着地別の自動車貨物輸送量の変化

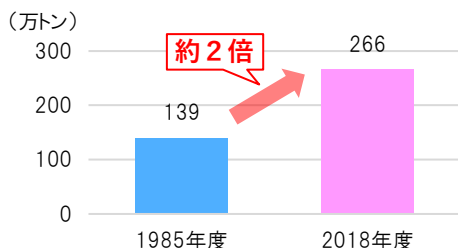
1985年度(昭和60年度) ~長野自動車道 開通前~

2018年度(平成30年度) ~現在~



出典:貨物地域流動調査

長野県から東京都・神奈川県への自動車貨物輸送量の変化



■利用者の声

長野県の中南信エリアの荷物は、長野自動車道経由で全国各地へ配送を行っています。また、近年のEC関連荷物増加に伴い、東京・名古屋・大阪方面からの到着便が増えており、宅急便のサービスレベル維持のためにも中央自動車道・長野自動車道は欠かせません。



出典:ヒアリング調査(2022年6月)